日本航空 OB 乗員
有志の会ニュース

2015. 5. 7
No.15 -013

HP：http://jalfltcrewob.web.fc2.com/
Mail：jalfltcrewob@gmail.com

安全で明るい JAL

整理解雇も撤回せず
乗員の高稼働も改善なし

2014 年度 3 月期 JAL 決算
5 年連続高収益
当初予測(1,400)を 396 億上回る
営業利益 1,796 億円
2015 年度も高収益予測 1,720 億

ベテランを戻して
安全運航 確立に
職場の高稼働改善を

「やむを得ず」(整理解雇通知書)
職場の高稼働のみが続くJAL
その年から5年連続高収益(営業利益)
2010年度1,884億円
2011年度2,049億円
2012年度1,952億円
2013年度1,667億円
2014年度1,796億円

2015年4月30日に日本航空の2014年度決算が発表されました。概要は以下の通りです。(単位は億円)

2015年(2014年度)3月期決算

営業収益：13,447　営業利益：1,796　経常利益：1,752

総資産：14,733、有利子負債：1,005、自己資本：7,764、

自己資本率：52.7%

2014年度3月期：配当性向25%（80円から104円）

配当金総額377億

2016 年3月期予測

営業収益13,280　営業利益：1,720　経常利益：1,680

総資産：15,810(＋1,076)、有利子負債：860（▲145)、

自己資本：8,940(＋1,175)、自己資本率：56.5%（＋3.8pt)

機材：B787型機5機増

乗員流失が止まらない、事業計画に赤信号

整理解雇撤回・労働条件改善には十分な利益

原告団：5月ビラ
「あの空に帰ろう」

（おかしすぎます、JALの不当解雇）

1. 正当性のない解雇
2. 安全性を脅かす　異例の解雇基準
3. 大量採用するなら　解雇者を戻せ
4. 解雇の狙いは　組合つぶし
5. 不安全事例が　後を絶たない
6. 破綻原因は、JALの放漫経営
7. JALの話し合い拒否は、
   解決につながらない

・詳細は、枠内をクリックして御覧下さい。

2015 年度

カンパ支援・取り組み参加

宜しくお願い致します

今後の日程

宣伝行動・各地集会：原告団 HP 日程参照

東京高裁：6 月 18 日
不当労働行為裁判　「判決」
824 号法廷　14:40～